

マルチ建設職人 育て

磐田の木材販売業が研修施設

磐田市の木材販売業カワイが4月から、複数種の施工を手掛ける多能工職人を養成する研修施設を同市新開に開設する。内装工事や壁、床の補修の技能を短期集中で指導する。建設業就業者の高齢化や人手不足が進む一方で、小規模リフォームの需要は増加傾向。分業していた作業を1人でできるようにし、経費削減や作業の効率化につなげる。

(磐田支局・池谷遥子)

来月開所、人材確保狙い

施設名はハウスリフォーム・オマー育成学院。民間企業が開いた長崎県の本部で指導ノウハウを学んだカワイの社員が教官を務める。工務店の社員やリフォーム業に興味を持つ人などを対象に、12日間80時間の講習を展開する。建設業界の現状などの講義に続いて、洗面台やトイレの脱着やサ

ツシ、ドアの取り付けなどの実技練習を繰り返し行う。最終試験の合格者には修了証を交付する。公的資格は付与されない。

同社の川合伯員社長(43)はNPOで建設業の魅力発信活動が続けていて、業界の人材育成の必要性を感じていた。指導法をマニュアル化することで、若い世代が建設業界に入りやすくする狙いもある。川合社長は「昔ながらの『習うより慣れろ』ではなく、明確に道筋を示すことで若者が将来をイメージしやすくなる。知識や技術を学びたい人の助けになれば」と意気込む。

30日午前10時から同施設で施設見学会を行う。最寄り駅は天竜浜名湖鉄道豊岡駅。問い合わせは川合社長へ電話090(1094)8216へ。



開所を前に、施設内の教育用設備を点検する川合伯員社長(右)と指導教官
=27日、磐田市新開